

# 数学 I

## 第 1 回

# プレリユード

監修・講師

湯浅弘一

### 今回学ぶこと

数学は付き合い方でやさしくなります。優しく接すれば良いのです。“数学ができない”いや、きつと付き合い合ったことがないだけです。身近な話題から数学をイメージしてみましょう。

### 学習のポイント

- ① 実は身近な数学 I
- ② 数学 I の学び方
- ③ 計画を立てよう

### ポイント1 実は身近な数学 I

お買い物に行くと、“SALE”という文字を目にすることがあります。

イメージはお買い得？ その横には“35% OFF”

これは、どういうことかと言えば定価を 100%として 35%を引くので  
 $100\% - 35\% = 65\%$ になると言うことです。

5000 円の品物で考えると  $5000 \times 65\% = 5000 \times 0.65 = 3250$

3250 円になります。

これをもう少し詳しく式にすると

$$\begin{aligned} & 5000 \times (100\% - 35\%) \\ &= 5000 \times (1 - 0.35) \\ &= 5000 \times 0.65 = 3250 \end{aligned}$$

となります。

( ) の中が少し詳しくなることで式の内容がわかりやすくなります。

文章の代わりに式がメッセージを残しているのです。

実はみなさんは、身近に数学を知らず知らずに使っているのです。

そのほかにもまだまだあります。探してみませんか？

**ポイント2 数学 I の学び方**

この番組で参考になっている数学 I の教科書では、以下の 5 章立てになっています。

第 1 章 数と式

第 2 章 2 次関数

第 3 章 三角比

第 4 章 集合と論証

第 5 章 データの分析

学び方はそれぞれ違いますが、

- ① 数学の一つ一つには流れがあります。これは第 2 回以降において学習した内容は再度登場するという事です。つまり、繰り返しの事です。繰り返すことで段々忘れなくなるのです。ちょうど、短編小説が集まって長編小説になっていくイメージです。
- ② 高校数学は高校の範囲だけを扱うではありません。この講座では、各回できるだけ小学校や中学校など過去にさかのぼって学習をしていきます。したがって、決して“昔のことは知ってるよ！”と流さずに、念のためにも、そうだったなあ〜と確認をしながら一緒に学習を進めていきましょう。

**ポイント3 計画を立てよう**

計画は軽めに立てましょう。大ざっぱで構いません。

放送だけではなく、パソコンやスマホなどでも見ることができるのですから、たとえば、起きたらすぐに番組を見て、寝る前に 1 題だけ問題に触れる。

そう、番組を何度も見るのです。一度見ておしまいにするのではなく、何度も繰り返し番組を見るといつの間にか、身に付いてくるのです。

そして…、行動はしっかりと！

- ① 復習はこまめに。勉強は構えてするのではなく、ちょっとずつ、一日 10 分でも良いので数学に触れてください。
- ② 継続は力なり。月並みですが、やはり効果は抜群です。数学がデイリーになると良いですね。

さあ、ここまで読んでくれたキミ！ もう、半分始めたも同じですね（笑）。